

# 「子どものがんを考える」 ～より良い教育支援を目指して～

近年、小児がんの治療成績が向上し、70%が治癒すると言われています。一方、長期入院等の理由で、十分な教育を受けられないお子さんが多くいます。

東京都内2つの小児がん拠点病院、11の小児がん診療病院、2機関が参加する「東京都小児がん診療連携協議会」では、メインテーマを「教育」とし、公開講座を開催いたします。

第1部は、小児がんの子ども達への教育支援をテーマに、専門家の先生お2人にご講演いただきます。

第2部では、小児がん経験者お2人にご経験を踏まえてご講演いただきます。シンガーソングライター・より子氏は、特別にミニライブも予定しております。途中からの参加も可能ですので、ぜひご来場ください。

**対象：一般の方、医療・行政・教育関係者の方など、どなたでもご参加いただけます。**

**入場：無料 / 事前申込：不要 定員：150名**

## ◆第1部 13:00～

「病気を抱えた子ども達になぜ教育が必要なの?～院内学級の子ども達が教えてくれたたいせつなこと～」

昭和大学保健医療学研究科 准教授 副島賢和 氏

「病気のある子ども達の教育保障～多様な学びの場“病院にある学校”～」

独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 総括研究員 日下奈緒美 氏

「闘病15年を経て考える小児がん経験者に必要な支援について～当事者の立場から～」

14歳の時に小児がんを経験 社会福祉士 横山北斗 氏

## ◆第2部 15:20～

「生きる～小児がんを克服して～」+ミニライブ

シンガーソングライター より子 氏

## ◆第3部 16:10～ (17:00頃 終了予定)

ディスカッション 及び 患者支援リーフレットの紹介



より子氏

### 【より子 プロフィール】

1984年5月13日生まれ。2歳で卵巣癌を発症し、闘病のために5歳まで病院で過ごす。11歳で作曲をはじめ、16歳よりシンガーソングライターとしての活動を開始。2005年メジャーデビューを果たすが、翌年、二回目の卵巣腫瘍を発病し、活動を一時休止。1ヵ月で復帰を果たす。深淵でありながら聴く人の心に寄り添う彼女の楽曲は、不変の魅力に満ち溢れている。

日時

2015年11月8日(日曜日) 13時から ※途中参加も可能です

会場

新宿NSビル 30階  
NSスカイカンファレンス  
JR新宿駅南口・西口徒歩7分

主催

東京都福祉保健局・東京都小児がん診療連携協議会

協議会参加機関：国立成育医療研究センター、東京都立小児総合医療センター、東京慈恵会医科大学附属病院、順天堂大学医学部附属順天堂医院、東京医科歯科大学医学部附属病院、東京大学医学部附属病院、日本医科大学付属病院、聖路加国際病院、国立がん研究センター中央病院、東邦大学医療センター大森病院、慶應義塾大学病院、日本大学医学部附属板橋病院、杏林大学医学部附属病院、東京都医師会、がんの子どもを守る会

後援

(公社)東京都医師会・(公財)がんの子どもを守る会

お問合せ

東京都立小児総合医療センター 医事課医療連携係  
電話 042-300-5111 (代表)  
平日 9:00～17:00

